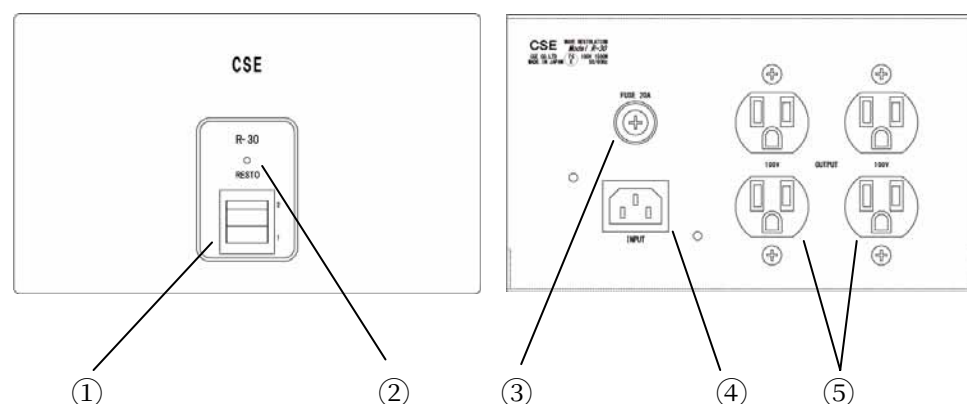


R-30 は新機能「ウェーブ・リストラクション」を搭載したオーディオ機器用電源システムです。
オーディオ機器が内蔵している電源整流回路は、大容量のコンデンサーや整流ダイオード等により
寄生振動やスイッチングノイズを発生し、周辺のオーディオ機器に大きな悪影響を及ぼしている
ことは周知の通りです。

ウェーブ・リストラクションはこれらの寄生振動や波形歪を二つのコイル（検出コイル、回生
コイル）を持つ磁気漏洩型リアクトルで修復し、クリーン・エネルギーとしてオーディオ機器
に供給します。



各部の説明

① ウェーブ・リストラクションスイッチ

波形修復機能スイッチです。

負荷機器の消費電力が少ない（300W以下）場合は下側（1）、300Wを超える場合は
上側（2）で使用します。

② 動作及びウェーブ・リストラクション表示ランプ

本機電源ケーブルより電源を供給した場合、ウェーブ・リストラクションスイッチの
表示ランプは、下側（1）にすると赤が点灯し、上側（2）にすると緑が点灯します。
出荷時には、下側1（1）になっています。

③ 入力側ヒューズ

20Aのガラス管ヒューズを使用します。

御注意. ヒューズは指定以外のものを使用しないでください。

④ 入力コネクター

付属の電源ケーブルを入力コネクターに接続し、電源を供給します。

⑤ 出力コンセント

A V機器を接続します。4口あり、合計で1500W迄使用できます。

出力コンセントは、オーディオグレードを使用しています。

ご使用方法

〈弊社バランスフォーマー（アイソレーショントランス）出力より電源を供給する場合〉

1. 最初にバランスフォーマーの電源SWを必ずOFFにして下さい。
2. ご使用になるオーディオ機器を、本機出力コンセント⑤へ接続します。
オーディオ機器の電源SWはONにします。
3. 本機付属の電源ケーブルを④のA Cインレットに差込み、プラグをバランスフォーマーの
出力コンセントに接続します。
4. バランスフォーマーの電源スイッチをONにするとゼロクロススイッチが働いた後、
本機が動作しオーディオ機器に通電します。

〈弊社バランスフォーマーを使用せず、直接コンセントよりA C100Vを供給する場合〉

1. 最初に本機に接続するオーディオ機器の電源スイッチをOFFにして⑤の出力コンセント
に接続します。
2. 本機付属の電源ケーブルを④のA Cインレットに差込み、プラグを壁のコンセント又は
お客様ご使用のA Cコンセントボックスに接続します。
3. 本機に接続したオーディオ機器の電源スイッチをONにします。この際、電源スイッチをON
にする順番や注意事項は、それぞれのオーディオ機器の説明書に従ってください。
電源スイッチは 入力ソース → プリアンプ → パワーアンプ の順番にONにします。

**本機のウェーブ・リストラクションスイッチは使用する負荷機器の容量による使用か
その他にお好みのポジションで使用もできます。**

御注意

**本機は、電源スイッチがございません。長期ご不在の場合は付属の電源ケーブルを
A Cコンセントから抜くことをお勧めします。**

オプション（ACインレット・固定金具）

本機はオプションとしてACインレットを固定するプラグ固定金具があります。長さ5mmのビスはプラグ固定金具を本体へ取り付けるビスで、必ず5mmのものを使用してください。長さ20mmのビスはプラグを挟み込むビスです。プラグを挟み込むビスは軽く締めればプラグの抜け落ちは十分防げます。ネジを締めすぎるとプラグを破損することがあるのでご注意ください。

仕様

定格電圧	100V・AC 50Hz/60Hz
最大使用電力	1500W
使用温度範囲	0～40℃
出力コンセント数	4口 オーディオグレード
入力電圧範囲	90～110V
寸法/重量	W222 X H150 X D318 /8.2Kg
付属品	電源ケーブル

本機に関するご質問ご相談等は、下記へお問い合わせください。

株式会社 C S E

〒503-0947 岐阜県大垣市浅草 2-102 TEL 0 5 8 4 < 8 9 > 7 7 9 1

ホームページ <http://www.cse.ne.jp>

メール host@cse-inc.co.jp

取扱説明書

ウェーブ・リストラクション

R-30

この度は、R-30 をお求めいただきありがとうございました。この製品の性能を可能なかぎり引き出して活用していただくため、本説明書をお読みの上お手元に保管して下さい。

お願い

- 本機はオーディオ機器用です。オーディオ機器以外にはご使用にならないでください。
- 本機は電源スイッチがありませんので、長期不在の場合は、本機の電源ケーブルをACコンセントから抜いてください。
- 本機を弊社のアイソレーション・レギュレーター、クリーン・レギュレーター シリーズの負荷としてご使用にならないでください。